

胆道拡張症

胆汁が流れる胆管が袋状に拡張している病気です。

食後に右上腹部痛が起こることもありますが、症状が強くない場合もあり、偶然発見されることもある病気です。

胆管と膵液の流れる膵管の合流異常も多く、基本的には見つかった時点で拡張した胆管を切除する手術をお勧めします。当院では腹腔鏡を用いた手術も行っております。